



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2018年
5月号
(第22号)

今月の聖句

「人にしてもらいたいと思うことを、人にしなさい。」
 新約聖書 ルカによる福音書 6章 31節

2017～2018年度 主題

クラブ会長 石田孝次「ボランティア活動の『土台作り』と『実践』」

東新部部长 伊藤幾夫(東京多摩みなみ) 「E人(イーヒト)になろう」

東日本区理事 栗本治郎(熱海) 「広げよう ワイズの仲間」

アジア太平洋地域会長 Tung Ming Hsiao(台湾)「ワイズ運動を尊重しよう」

国際会長 Henry Grindheim(ノルウェー)「ともに、光の中を歩もう」

《クラブ役員》会長 石田孝次 副会長 真藤広子/綿引康司

書記 田中博之 副書記 小早川浩彦 会計 深尾香子 担当主事 小野 実

今月の強調テーマ：EF (国際ワイズダム発展のため特別基金) /JEF (東日本区ワイズ基金)

5月例会プログラム

日時：5月8日(火) 18:30～20:30

会場：ベルブ永山 3階講座室

司会：滝口恵子、受付：田中博之

*開会点鐘 石田孝次会長

*ワイズソング 一同

*今月の聖句・祈祷 伊藤幾夫

*ゲスト/ビジター紹介 会長

*会長挨拶

*ワンポイントワイズ：田中博之

*夕食

*ゲストスピーチ：佐藤茂美さん

「遙かなるメソポタミア」

**ハッピーバースデー/アニバーサリー

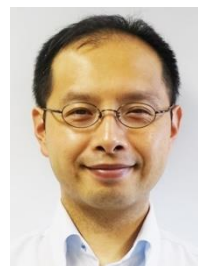
*YMCA ニュース・連絡等

*スマイル献金

*YMCA の歌 一同

*閉会点鐘 会長

「地域との関わりについて」



皆さんは、タケノコを掘ったことはありますか？私の住む地域では、体験学習の一環として、小中学生とその家族を対象としたタケノコ掘りのイベントが、地元自治会により4月下旬に開催されます。抽選制の、この人気イベントに当選したため、今回初参加しました。

当日は、地域サポーターとして来てくださっている農家の方に連れられて、地域に点在する竹やぶへと移動します。着いた先では、竹のすき間から数多くのタケノコが頭を出しているの、参加者はこれだと思ふタケノコを選び、周囲の土をスコップで取り除いて、掘りおこします。苦勞して掘り出したタケノコを見て、驚きました。大量の根が生えていたからです。市販のタケノコの場合、皮付きでも下の部分がきれいに切り落とされているので、この状態はとても新鮮でした。帰り際、農家の方に、貴重な体験ができたとお礼を述べたところ、この企画は、農家の方にもメリットがあると教わりました。竹は放っておくと無数に生えて、手に負えなくなるため、竹やぶの管理には適度な間引きが必要ですが、それには労力がかかります。そこで、体験学習と掘ったタケノコの提供という形で、参加者に協力してもらっているのだそうです。

このことを聞き、ワイズと地域の関係もこうあると良いのではと思いました。一方的な奉仕ではなく、お互いにメリットのある関係。地域に根ざした活動に取り組むにあたり、考慮できればと思います。(小早川浩彦)

5月のHappy Birthday/Happy Anniversary

<誕生日>

石川良一(8日)

<結婚記念日>

綿引康司(17日)、田中博之(24日)

4月例会	在籍13名 例会出席10名	出席内訳	メンバー		BF		ファンド	
			8名	2名	切手 1421.89g (累計1829.01g)	現金(含書損ガキ等換金分)	オークション 12,334円	(今年度累計 41,540円)
			出席率 91%	メネット 1名	0円 (累計 円)		スマイル 0円	
			ゲスト・ビジター 1名				(今年度累計 42,422円)	

4 月例会報告

4 月 3 日 (火)、4 月例会がベルブ永山 4 階学習室にて開催されました。司会は小早川さん、聖句/お祈りは田中が担当しました。夕食の前には、来年 1 月に当クラブがホストする在京ワイズ新年会の会場となる京王プラザホテル八王子のレストランの下見の報告およびプログラム案と収支予測が示されました。



京王プラザホテル八王子 ル クルール

夕食は初のドライカレー、オムレツ、サラダ付き。メンバースピーチは伊藤さん。「東京 YMCA 高等学院での実践『みつかる。つながる。よくなっていく』と題して、伊藤さんが非常勤講師を務める同学院で、他校では不登校だった生徒たちがどう生き活きと過ごしているかについてのスピーチでした。



メンバースピーチ
伊藤さん

スピーチの後は小早川さんの進行で今年度 3 回目のオークションを実施しました。(田中記)



オークション

《出席者》:「メンバー」8 名:石田、伊藤、小早川、真藤、滝口、田中、藤田、綿引、「メネット」1 名:田中、「ビジター」1 名:谷治、「メーカー」2 名:小野、深尾

4 月役員会報告

4 月 16 日 (月)、18:30 から、ベルブ永山 4 階創作室にて開催されました。5 月例会のスピーカー、役割分担を決めたほか、ぼんぼこ農園の状況報告、在京ワイズ新年会の相談、ワイズ、YMCA 関係の集まりの案内、出席予定者の確認が行われました。また、小早川次期書記が作成した来年度の「クラブカレンダー」が紹介され、今後、各プログラムの担当を決め、また、記載内容の充実を図っていくことになりました。(田中記)

《出席者》6 名:石田、伊藤、小早川、真藤、田中、綿引

春のペタペタの会 参加記

東京 YMCA 西東京センター主催の「ペタペタの会 御岳渓谷ウォーク」が 4 月 30 日に開催されました。今回は、私が幹事を務めました。総勢 27 名と、ここ数回より多数の参加を得、また当クラブからも、真藤、田中、藤田夫妻、綿引の 5 名が参加しました。当日は見事に晴れ、初夏の爽やかな川風を全身に受けながらゆっくりと御岳渓谷の川べりを散策しました。



御岳渓谷

コースは JR 御嶽駅に集合したのち、多摩川沿いに上流方向へと向かい、私が勤務している「御岳美術館」で武者小路実篤作品や近代日本の高名な作家の絵画、彫刻等を鑑賞しました。

つづいて今度は下流方向へと約 1 時間歩き「玉堂美術館」を訪ね、そこでは川合玉堂の素晴らしい日本画を鑑賞。予定していませんでしたが、館長で玉堂のお孫さんの小澤萬里子さんに作品解説をいただきました。そしてさらに下流へと向かい、小澤酒造の「澤の井園ガーデン」で昼食、日本酒も適度に楽しみました。ここで自由解散となり、約 4 時間のゆったりとした行程を終えました。



御岳美術館

今回の参加者には各ワイズメンズクラブのメンバーだけでなく、西東京センターのプログラム参加者や普段お会いできない YMCA の会員の方などがおられ、多くの方々と交流を図ることができました。また、私としては「高尾山」だけでなく多摩にはまだ素晴らしい自然や風景があることを知っていただけことも良かったと感じています。(綿引記)

今月のゲストスピーカー

佐藤茂美さん（東京クラブ）

明治大学卒業。2005年(株)福音館書店を定年退職。

学生時代より「聖書の考古学」に興味をもち、中近東諸国を旅する。西アジア考古学会会員、日本イスラエル友好協会会員。厚木市在住。



1985年東京クラブ入会。2002-2003年クラブ会長、2010-2011年東日本区会計、2013-2014年度東新部部長。

東京YMCA会員部運営委員、ミッション推進委員、午餐会委員等を務める。

町田地域新クラブ設立準備の状況

4/18(木)18:30～、第1回準備例会（初顔合わせ）がまちだ中央公民館で開催されました。入会候補者3名を含め20名が参加しました（現在、入会候補者は26名挙がっています）。当日は、伊丹東新部会員増強事業主査(東京むかで)の司会で、伊藤から準備例会の目的について、続いて松香クラブ設立準備委員長(東京コスモス)から新クラブ設立の目的、準備経過などについて説明が行われました。



夕食をとりながら、出席者の自己紹介、そのあと、伊丹さんから、配布されたクラブ紹介リーフレットをもとにワイズ、YMCAについての説明がなされました。今後の準備例会（下記）の案内の後、太田部エクステンション委員長会の閉会挨拶で会を閉じました。候補者の方々は、出席者と名刺交換などして交流が図られていました。第2回の準備例会では、さらに多くの入会候補者の参加が望めます。みなさんの応援をよろしくお願いいたします。近隣に候補者がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

*第2回準備例会 5/16(水)18:30 まちだ中央公民館

*第3回準備例会 6/20(水)18:30 まちだ中央公民館
出席ワイズ：後藤、谷治(東京まちだ)、松香、権藤、今村(東京コスモス)、佐藤(東京)、小松、石井、川口、堀田(厚木)、石田、田中、伊藤(東京多摩みなみ)、伊丹(東京むかで)、太田(東京世田谷)、小口、久保田(東京八王子)以上17名 (伊藤記)

ぼんぼこ農園、輝く！（東新部評議会報告）

未だ出席したことの無い会員は、東新部の評議会とは何ぞや？と思われるかもしれませんが。

4月21日、私は会議開始より少し早く、新しく我々の拠点の一つとなった西早稲田（東京YMCA本部・日本キリスト教会館）に到着しました。中庭に出て、美しいスコットホールをはじめ、今まで先輩方から聞いていた名前の建物群を、生まれて初めて見ながら「ワイズって何だろう？今、私はどうしてここに来ているんだろう？」と考えていました。私の場合は…新クラブ故に…ワイズへ入会したその年からこの機会に恵まれ、クラブの中の動きと評議会がどう連動しているのかを「門前の小僧」の如く学ぶことになりました。



伊藤部長報告

とはいえ、毎回手渡される資料の分厚いこと（詳細は東新部の報告を参照）と言ったら、本当に大変で、昼食後の身体には居眠りをも心配しなくてはなりません。けれども、一つ一つを良く読んでみると、これだけの大きな団体が、皆のことを考えて運営していくには、どれも欠けては困る事ばかりです。

改めて言うまでも無いですが、本年度最後の今回の評議会は、お互いの今年度の振り返りと新年度への展望を聞くことの出来るチャンスです。その席で、1年間クラブメンバーによって文字通り汗を流して頑張ってきた農園活動が、CS事業の新規取組みとして認められ支援金を授与されました。



支援金授与

当日、席を共にしていた小野さん！小早川さん！発表を聞いて、一緒にびっくり、にっこりしましたよね。奇しくも我々3人は、これからも農園ブランドを充実して行くにはどうしたらいいかな、と話していたところだったので、評議会の場でのこの発表によって、自分たちの一手探りの中から生まれた…活動を遠くから、近くから、見守ってくれている方々がいることを知り、背中を押してくれる力があることを、実感したのです。（深尾記）

ぽんぽこ農園便り

じゃがいもの作付けから約 3 週間が経過し、4 月 16 日(月)の午後、4 種類のじゃがいもの生育状況を確認しに行ってきました。5 列の内、右 2 列の「きたあかり」は、葉っぱが地上に顔を出し、大きく成長していましたが、その隣の「メイクイーン」と「男爵」の成長スピードが、少し遅いようです。種類の違いによるものと思われます。同じじゃがいもながらこんなに成長スピードが違うことが実感できました。



一方、収穫が待ち遠しい玉ねぎの方は、球の部分が地表に顔をのぞかせ、それと確認できるほど大きくなっていました。根腐れしたと思っていたエリアも好天の影響か遅く育っていました。生命力の強さを感じます。5 月中の収穫を前に 100 球は、期待できるかも。



収穫したものの一部は、地元多摩市のボランティア団体「まんまるぽ〜る」に食材として差入れと、食事会に集まった方への販売を考えています。残りは自クラブのメンバーで買い取り、じゃがいも尽くしの料理を楽しみ、また、地元のイベント等の場で展示即売会に出店し、わずかな収益金かもしれませんが、次の収穫のための活動費に充てる皮算用です。(石田記)

これからの予定

- ・5/21(月)：5月役員会 (ベルブ永山4階創作室)
- ・6/2(土)、3(日)：東日本区大会 (沼津)
- ・6/5(火)：6月例会 (ベルブ永山)
- ・6/8(金)～10(日)：西日本区大会 (神戸)
- ・8/9(木)～12(日)：国際大会 (韓国・麗水)

<東新部他クラブ主催のイベント>

東京むかで：「第 2 回シニア Y・Y・Y キャンプ」

会場：東京 YMCA 山中湖センター

日程：5 月 12 日(土)～15 日(火)

東京センテニアル：「第 10 回オリーブ平和映画祭」

会場：在日本韓国 YMCA

日程：5 月 17 日(木)～19 日(土)

YMCA ニュース

2018 年 5 月の東京 YMCA ニュースをお知らせいたします。

■第 28 回東京 YMCA チャリティーゴルフ大会開催
4 月 12 日、千葉県成田市「レイクウッド総成カントリークラブ」にて開催され、31 グループ 121 名が参加しました。支援金約 50 万円は東京 YMCA フレンドシップファン্ডに捧げられました。

■東京 YMCA 各学校入学式挙行

- ・社会体育・保育専門学校 4 月 3 日 新入生 134 名
- ・国際ホテル専門学校 4 月 4 日 新入生 132 名
- ・医療福祉専門学校 4 月 6 日 新入生 44 名
- ・にほんご学院 4 月 6 日 新入生 44 名
- ・高等学院 4 月 7 日 新入生 10 名



■今後の主な行事予定

- ・会員芸術祭 5 月 19 日 (オープニング)
5 月 21 日～26 日 (会期) (東陽町センター)
- ・第 16 回会員大会 5 月 26 日 (東陽町センター)
(午前中は在京ワイズ会長会が開催されます)
- ・世界 YMCA 大会 7 月 8 日～14 日
(タイ・チェンマイ)

■深悼 謹んで哀悼の意を表します。

- ・村杉 克己さん (東京 YMCA 理事、東京北ワイズメンズクラブ会員) 3 月 28 日召天。享年 74

■日本の留学生について (4)

東京は日本でもっとも外国人留学生が多い都市です。外国人といえども、長期にわたり日本に滞在していれば、住民税、所得税、消費税、国民健康保険料など、社会で必要なお金を払って生活することになります。では、彼らとどのような社会を築いていったらいいのか、そうした議論がされないまま依存している現状があります。法律や制度を変えられる可能性はあっても、わたしたち日本人の意識を変えることは一朝一夕にできることではありません。外国人が「外国」人や日本のお客様、または生活を乱す輩、といった目ではなく、「日本生活者」として、「共に生きる」存在として受け入れることができるように、そして外国人も日本で年金を納めたいと思えるほど日本が好きになってもらえるように、学校と地域一体となった YMCA 日本語学校の教育を高めていきたいと思っています。

(小野記)

連絡先：〒192-0023 八王子市久保山町 1-9-3-807 田中博之 (携帯) 090-9823-6387

例会日：本例会 第 1 火曜日 18:30～20:30 会場：ベルブ永山 多摩市永山 1-5 TEL 042-337-6111

役員会 (第 2 例会) 第 3 月曜日 18:30～20:30 会場：ベルブ永山

会費送金口座：多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ会計 深尾香子